

八神純子

LIVE2026

with 塩谷哲

～ キミの街へ チョコッとライブ ～



7.15 WED [水] カナモトホール

[札幌市民ホール / 札幌市中央区北1西1]

18:30 開演 (18:00 開場) 全席指定 7,500円(税込) ※ 未就学児入場不可

3月21日[土]

午前10時より発売

■ チケットぴあ (Pコード 321-183)

■ ローソンチケット (Lコード 12671)

■ セイコーマート (セコマコード D26071501)

■ 道新プレイガイド ☎ 0570-00-3871 ★ 宅配可

(札幌市中央区南1西1 MARUZEN&ジュンク堂B1F / 10時～19時 / 火曜休)

■ 札幌市民交流プラザチケットセンター

(札幌市中央区北1西1 札幌市民交流プラザ2F / 10時～18時 / 休館日・水曜休)

※ 車イス席は下記トラスト企画クリエートへお電話にてご注文下さい

特別協力: STVラジオ / HBCラジオ / AIR-G'エフエム北海道 企画制作: オフィスJ / アースビート / アオイスタジオ

【お問合せ・車イス席注文 トラスト企画クリエート ☎ 011-261-9991 (平日 10時～17時)】

LINE 友だち登録で
コンサート情報をGET



2人の音楽家が贈る珠玉のステージ

予定曲目

みずいろの雨 パープルタウン TERRA～here we will stay～ 負けないわ 他

※ 曲目は変更になる場合がございます



Junko Yagami

八神純子 やがみ じゅんこ

初めて作曲した「雨の日のひとりごと」で16歳にしてヤマハポピュラーソングコンテスト(ポップコン)で優秀曲賞、「幸せの時」も入賞し、同一大会でのダブル受賞は唯一という記録を持つ。
1978年、20歳の誕生日に「思い出は美しすぎて」でプロデビュー。「みずいろの雨」をはじめ「ポラー・スター」、「パープルタウン～You Oughta Know by Now～」などヒット曲を連発。
1986年のアメリカ移住後は一時音楽活動を中止していたが、2011年「SHIBUYA-AX」でのライブから活動を再開、2013年には復帰後初のオリジナルアルバム「Here I am ～Head to Toe～」を発表、2022年にはアメリカの音楽団体が世界で活躍する女性ソングライターに贈る「Women Songs Writers Hall of Fame」(女性ソングライターの殿堂)を日本人として初めて受賞、殿堂入りした。
「全国各地に声を届けたい」との思いから始まった「キミの街へ」ツアーは280公演を超え、バンドスタイルやピアノとギターなど演奏スタイルにこだわらないライブ活動を展開。
発売当時のオリジナルキーのまま、圧倒的な声量と高音、クリスタルヴォイスで観客を魅了し続けている。

Satoru Shionoya

塩谷 哲 しおのや さとる



ピアニスト、プロデューサー、作・編曲家。
東京藝術大学(作曲科)在学中より10年にわたりオルケスタ・デ・ラ・ルスのパピニストとして活動。
ソロアーティストとしても現在まで13枚のオリジナルアルバムを発表する。
大阪交響楽団、NHK交響楽団、東京フィルハーモニーなどオーケストラとの共演や 小曾根真(Pf)、古澤巖(Vn)、リチャード・ストルツマン(CI)、村治佳織(Gt)、スティーヴ・ガッド(Drs)、上妻宏光(三味線)との“AGA-SHIO”、佐藤竹善(Vo)との“SALT&SUGAR”他 多数とコラボレート。
NHK「名曲アルバム」にオーケストラ・アレンジの提供、メディアではEテレ「趣味Do楽“塩谷哲のリズムでピアノ”」、音楽パペットバラエティー「コレナンデ商会」、フジテレビ系ドラマ「無痛-診える眼-」の音楽を担当。
国立音楽大学ジャズ専修准教授の顔を持ちながら、現在も幅広いジャンル・形態で活躍中。